

明けましておめでとうございます！

2017年の初刊となる広報誌「花みずき」を作成しました。昨年末のできごと等をお届けいたします。今後も新しい・旬な情報を発信してまいりますので、本年もご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

年越しの準備 -しめ縄作り-

ご利用者の皆様の年代であれば、しめ縄を毎年作って自宅に飾っていたのではないのでしょうか。参加していただいたご利用者の皆様の見事な手捌きで、あれよあれよという間に立派なしめ縄が出来上がりました。職員が縄を縛うおぼつかない手つきを見かねて、縛え方を教えてくださる利用者の方もいらっしゃいました。しめ縄は「神域と現世の境界にある結界」を表しており、清浄な地を示し、邪気を払う意味があるそうです。邪気を払い、無病息災を願い、一年を気持ち良く過ごせるよう、施設内の神棚等に飾らせていただきました。



花みずき

平成 28 年 12 月号

-発行-
介護老人保健施設
保倉の里
保倉の里診療所

冬の到来！初雪！雪だるま！

本格的な冬のたよりとなる初雪が12月中旬に降りました。この初雪でご利用者の皆様から思い思いに雪だるまを作っていただきました。雪の冷たさを感じてもらい、冷えた手を温めながら雪の感触を楽しんでいただきました。



下保倉小学校 児童から 素敵な贈り物！！

当施設に近い上越市立下保倉小学校の児童の皆さんから入所ご利用者の皆様への寄せ書きと、手作りのヒヤシンス水耕栽培セットをいただきました。ご利用者の皆様は、掲示させていただいた寄せ書きを楽しまれるとともに、「どんなきれいな花が咲くんかねえ？」とヒヤシンスの開花を楽しみにされていました。



職員研修会

感染症対策研修

感染症のまん延防止を目的に、嘔吐があった場合の「ガウンの着用方法・嘔吐物処理の手順」について研修会を開催しました。感染症対策やご利用者の皆様の健康管理等を担当する「感染症健康対策部会」が作成した模範動画をもとに、実際に想定した訓練を行いました。また、理事長(施設長)の高橋医師よりこれまで経験されてきた事例を踏まえて、指導をしていただきました。



限定的面会の

ご協力について

12月1日よりインフルエンザ感染の予防の為、面会を限定的なものとさせていただき、基本的に面会をご遠慮いただいております。特別な理由がある場合に限り、**インフルエンザの予防接種をされた方**のみが面会が可能ですので、事前に予約の連絡を当施設までお願いします。解除につきましては、地域のインフルエンザの発生状況等を踏まえ、お知らせをいたします。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

ご寄附・ご慰問の紹介

[物 品]・渡邊哲雄様 ご家族

上記の方からご寄付いただきました。
厚く御礼申し上げます。

相談(苦情・意見)について

当施設におきましては、受付担当者、解決責任者、第三者委員を置き、利用者・ご家族からの相談(苦情・意見)に対応させていただきます。

解決責任者 施設長 高橋 規一(理事長)
受付担当者 支援相談員 内山 裕
第三者委員 横山和雄 (025-599-3329)
布施一郎 (025-594-3466)

発行



社会福祉法人くびき社会事業協会

介護老人保健施設保倉の里

TEL:025-599-3990/FAX:025-599-3991

保倉の里診療所

TEL:025-595-3123



URL: www.kubiki-sjk.or.jp